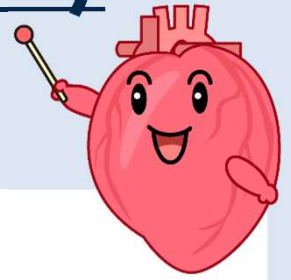


心肺負荷運動試験(CPX)

検査時間：約30分程度



01

どんな検査

運動をして心臓に負荷をかけることで現れる胸痛・動悸・息切れなどの症状を再現し、その時の心電図と血圧の変化をみて、運動中の心臓の状態を調べる検査です。狭心症や不整脈の診断に有用な検査です。

02

検査の流れ

- ① 上半身に心電図の電極、腕に血圧計、顔にはマスクを装着します。
- ② 自転車に乗り、初めの2分は安静にし、検査者の合図に合わせて自転車を漕ぎ始めます。
- ③ ペダルは段々と重くなりますが、ピッチ音（ピッピッ）に合わせて最初から最後まで同じペースで漕いでいただきます。
足の疲れ、呼吸困難で自転車を漕ぎ続けられなくなった時胸部症状などが現れた時は、検査者に伝えてください。
- ④ 足を止め回復状態を6分程度観察し、検査終了となります。



03

注意点

- ◆ 服装：動きやすい服装、靴でお越しく下さい。
(和装、ワンピース、タイトスカート、細身のズボン、サンダル、ハイヒール、革靴などは不可)
- ◆ 食事：検査の1時間前まで済ませて下さい。飲水は可能です。
- ◆ 内服薬：医師の指示がない限り、通常通り服用して下さい。

【お問い合わせ】 [TEL:0298-22-5050](tel:0298-22-5050)

霞ヶ浦医療センター 生理検査室